



令和6年度当初予算(案) 事業概要等について



令和6年度当初予算(案) キャッチコピー

未来につなぐ 安全・安心予算

令和6年度当初予算（案）4つの基本方針

01 後期基本計画事業の完遂を見据えた着実な実施

02 市民生活の安全・安心の確保

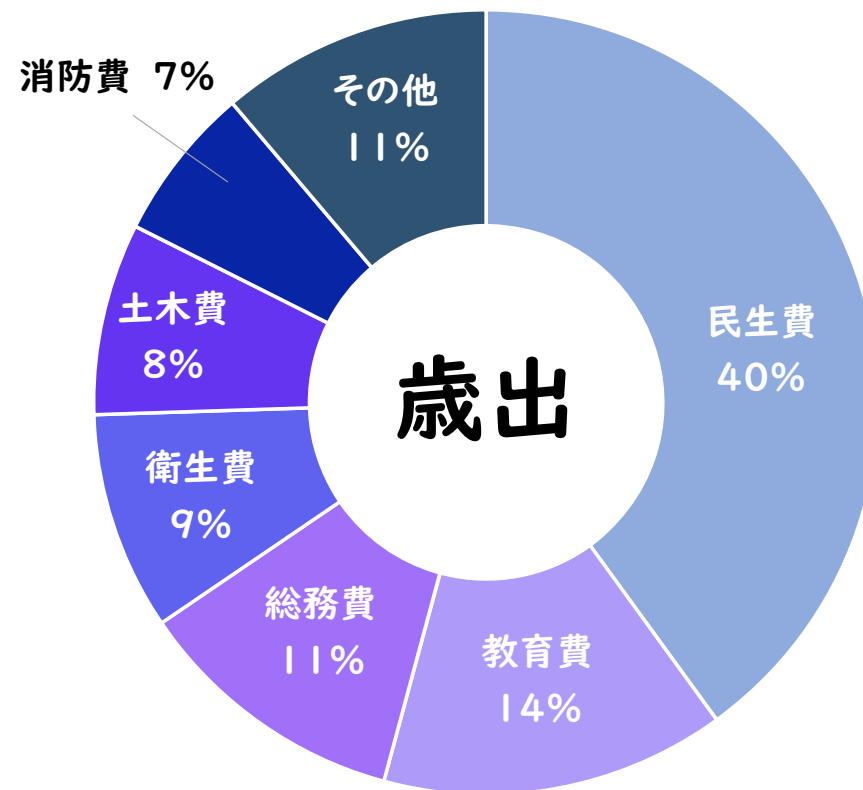
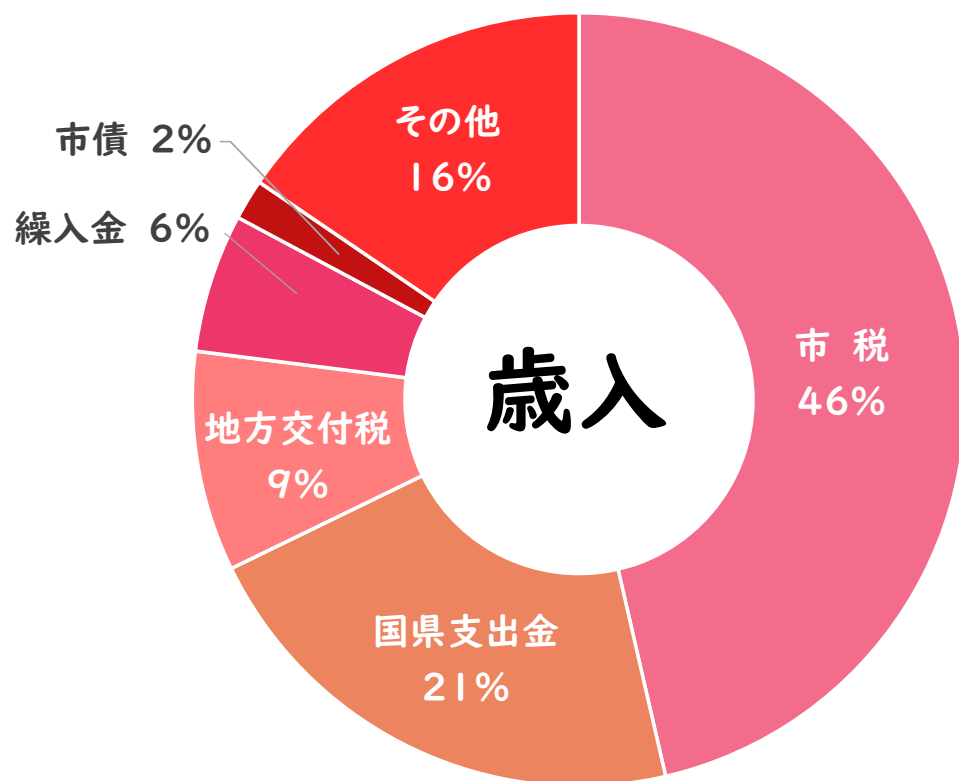
03 子どもの成長のための施策の推進

04 将来を見据えた行財政運営の実現

令和6年度一般会計当初予算規模

213億6,692万7千円

前年度比+0.3% (5,401万9千円)の増





後期基本計画事業の
完遂を見据えた着実な実施

継続

富士公園整備事業

事業費 1,399千円

災害時の一時避難場所としての防災機能を備えた富士公園が開園します。

富士公園とは・・・

令和6年4月、富士地区に開園する災害時の一時避難場所としての防災機能を備えた公園です。

居住環境の向上と防災面の強化を図ります。



新規

工業団地アクセス道路整備事業 事業費 96,383千円

白井工業団地と国道16号を結ぶ幹線道路の整備を進めます。

国の補助金を活用し、道路拡幅工事、用地買収及び物件補償を行います。



現況



整備後イメージ(大型車対応)

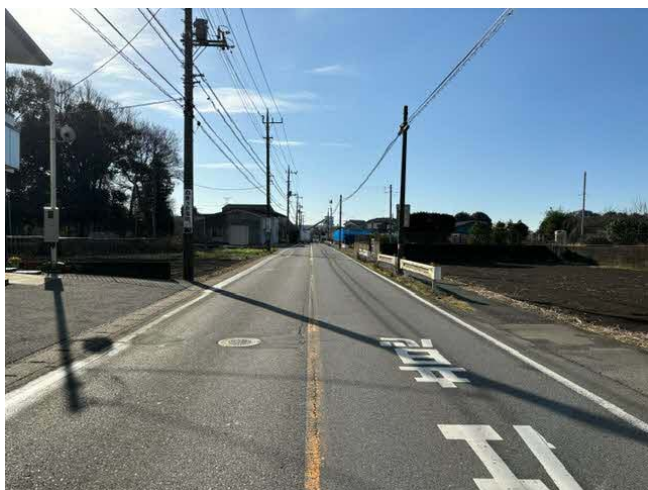
新規

市道新設改良事業

事業費 188,013千円

通学路の安全確保のため、市道00-001号線の歩道整備に着手します。

国の補助金を活用し、歩道の整備に必要となる用地買収、物件補償を行います。



現況



整備後イメージ(両側歩道)

継続

通学路の安全対策

事業費 5,311千円

通学路における児童の安全を確保するため、安全対策の推進を図ります。

西白井3丁目及び4丁目から七次台小学校に通学する児童の安全を確保するため、児童の引率・安全指導を行います。



下校する児童の引率・安全指導の様子

継続

奨学金を活用した定住促進

事業費 6,020千円

夢に向かって頑張る若い世代の教育資金返済を支援します。

教育資金に係る貸与または融資を受けた方で大学を卒業した後も引き続き白井市に定住する方に対して、40万円を上限として若い世代定住促進支援金を交付します。





市民生活の
安全・安心の確保

新規

総合防災訓練

事業費 2,339千円

防災関係機関等及び地域と連携した訓練を実施します。

災害応急対策訓練【公助・共助】
市民参加・体験型の防災啓発【自助】

- ・緊急地震速報及び地震発生への対応訓練
- ・避難者輸送訓練
- ・被害情報の収集・伝達訓練～人命救助訓練
～災害医療活動訓練～ライフライン復旧訓練
- ・民生支援（炊き出し・給食支援）訓練
- ・防災啓発訓練等



防災行政無線デジタル化 更新事業

継続

事業費 126,563千円

防災行政無線のデジタル化更新に伴う整備工事を実施します。

防災行政無線設備の老朽化に伴う更新及びアナログ波からデジタル波へ移行するため、市内に設置している屋外拡声子局（屋外スピーカー）等の改修を行います。



新規

防犯カメラの設置

事業費 7,307千円

市民生活の安全・安心を確保するため、防犯カメラを設置します。

白井・西白井駅前 8台
白井・西白井駅前駐輪場 8台
設置に当たり、一部の防犯カメラについては、
コカ・コーラボトラーズジャパン(株)との
包括連携協定を活用しています。



新規

子どもの居場所づくり支援事業

事業費 900千円

子ども食堂・学習支援に取り組む団体に活動費の一部を補助します。



市内子ども食堂の様子



市内学習支援団体の様子

拡充

スクールバスの運行

事業費 38,971千円

児童の通学における安全を確保するため、スクールバスを運行します。

スクールバスは、白井第一小学校で2ルート、白井第二小学校で3ルート、合わせて5ルートをマイクロバス5台で運行します。



スクールバス



スクールバスで登校する児童

小学校区まちづくり協議会 設立・運営支援事業

継続

事業費 7,021千円

「小学校区単位のまちづくり」を推進します。

市民が主体となり、地域の特性をもとに地域の課題解決や魅力づくりに取り組む「小学校区単位のまちづくり」を推進するため、まちづくり協議会と支部会に対して運営支援や活動に対する助成を行います。



継続

後期高齢者のフレイル予防

事業費 3,363千円

フレイル予防など、後期高齢者の特性に応じた保健事業を実施します。

地域の集いの場等で、専門職による健康講座や健康相談を行い、フレイル予防の取り組みを促します。

また、後期高齢者健診の結果から低栄養予防や生活習慣病重症化予防の支援を実施します。



新規

短期集中サービス事業

事業費 1,105千円

高齢により日常生活に不安を感じた方に対し、支援を行います。

リハビリテーション専門職等による一定期間の支援を行い、元の生活を取り戻す取り組みを実施します。

※介護予防・日常生活支援総合事業の新たなサービス創設に向け、令和6年度はモデル実施を行います。



新規

自発的活動支援事業

事業費 300千円

障がい者等の自発的な取り組みを支援します。

障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、障がい者等や、その家族、地域住民等による自発的な取り組みに対し、補助金を交付します。

自発的活動支援補助金

- 対象者 ・市内在住の障がい者等及びその家族、地域住民等で構成された団体
- 取り組み例 ・交流会、災害対策、孤立防止活動支援、社会活動支援等
- 補助金額 ・100,000円(上限額) / 補助対象1団体



子

子どもの成長のための
施策の推進

拡充

学習支援事業

事業費 4,581千円

学びたくても学べない子どもたちの学習を支援します。

経済的な事情により、学びたくても学べない子どもたちの学習を、通塾により支援します。
令和6年度は、実施期間を従前の8か月から10か月に拡充します。



学校給食費改定分の公費負担と 第3子無償化補助金

拡充

事業費 70,176千円

学校給食費に係る保護者負担の軽減を図ります。

物価高騰の影響により令和6年4月から学校給食費を月額で小学校500円、中学校600円の値上げを行いますが、保護者の負担軽減を図るため、保護者が負担する値上げ額を市が負担します。

また、多子世帯の負担軽減を図るため、令和5年度に引き続き第3子以降の学校給食費無償化を行います。



地元野菜を活用した学校給食

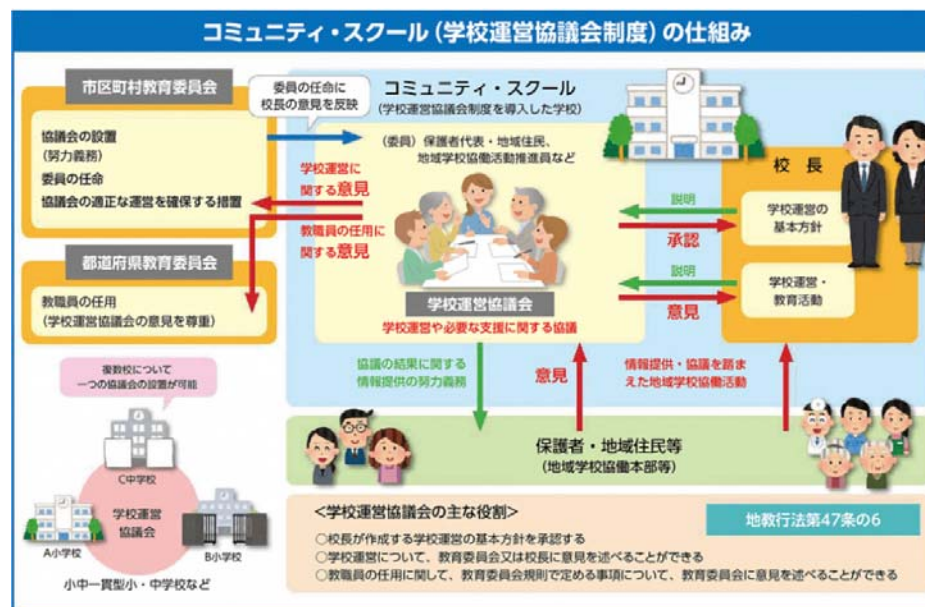
新規

コミュニティ・スクール

事業費 302千円

桜台小学校・中学校にコミュニティ・スクールを導入します。

学校と地域が連携・協働し、一体的・総合的な教育体制を構築していくことにより、「地域社会に開かれた学校づくり」を推進していきます。



新規

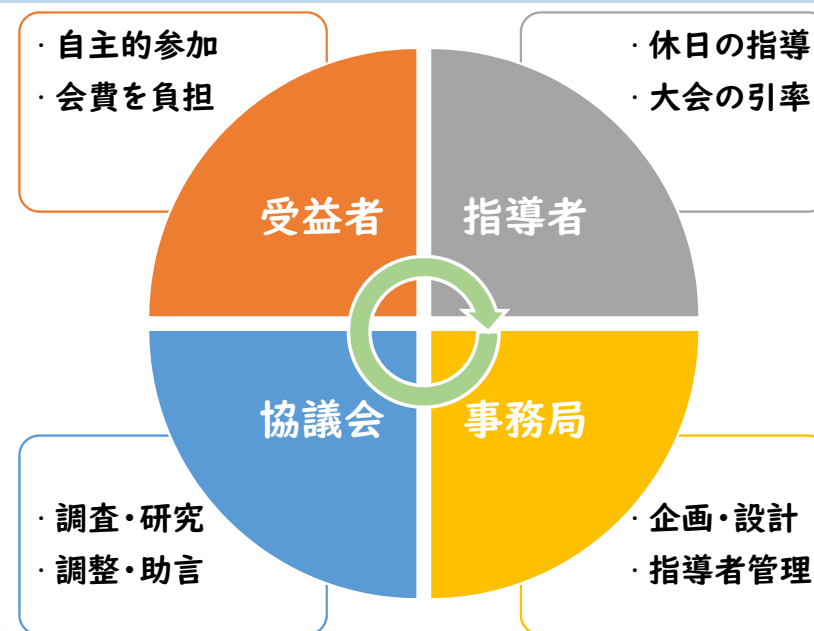
学校部活動地域展開事業

事業費 6,950千円

これからの未来を見据え、学校部活動の体制を段階的に見直していきます。

白井市では、右図のような体制を目指し、休日の学校部活動を地域ぐるみで広げ展開していきます。

このうち、事務局と協議会の運営については民間事業者へ委託し、ノウハウとシステムを蓄積します。



継続

子ども医療費助成事業

事業費 245,560千円

保護者の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費を助成します。

子どもの保健対策の充実と保護者の経済的負担を軽減するため、高校生年齢までの子どもの医療費を継続的に助成します。



拡充

放課後子ども教室事業

事業費 10,309千円

小学生が安心して放課後を過ごせる場を提供します。

放課後子ども教室事業とは・・・

多種多様な体験活動等を行い、子どもたちの豊かな人間性を育むことを目的にしています。

市内全ての小学校で放課後子ども教室の開設をめざします。

(R6：1校開設予定)



消防車見学の様子



将

来を見据えた
行財政運営の実現

歳入確保に向けた取組

令和6年度も引き続き歳入の確保に努めます。

税の徴収率の向上

企業誘致の体制強化

ふるさと納税制度の活用

DXの推進

白井市DX推進指針（R5.10月策定）に基づき、DXを推進します。

「デジタルでもっと便利な白井市へ」を目標に分野ごとにデジタルの視点を取り入れて市役所業務運営を進めます。

市民サービスのDX

市民サービスの向上にもっとデジタルの力を!

市役所業務のDX

市役所の業務効率アップにもっとデジタルの力を!

地域社会のDX

活動を活発にするためにもっとデジタルの力を!

令和6年度は特に **市民サービスのDX** に力を入れます!



No.2 将来を見据えた行財政運営の実現

新規

DXの推進

事業費 10,038千円

DXを推進し、市民サービスの向上を図ります。



窓口キャッシュレス決済サービス



LINE機能の拡張



申請書自動作成サービス

ゼロカーボンに向けた取組①

継続

(省資源省エネ補助金・ごみ減量化・脱炭素ワークショップ) 事業費 9,701千円

2050年を見据え、脱炭素化・資源循環に取り組みます。

省エネルギー設備の導入促進の補助金です。市民講座や生ごみ処理容器等の補助金交付をすることで、循環型社会の形成に取り組みます。

大山口中学校でワークショップを開催し、未来を担う人材育成やソフト面からも実現を目指します。



ゼロカーボンに向けた取組②

(PPA本格化)

継続

事業費 3,282千円

庁舎への再エネ普及・防災力強化を図ります。

市役所本庁舎・東庁舎・保健福祉センターの
屋上等に太陽光発電パネルを195枚(93.6kw)と
蓄電池を設置することにより、
年間約45tのCO₂削減と防災力強化を図ります。



ゼロカーボンに向けた取組③

(電動自動車導入)

継続

事業費 2,962千円

白井市公用車の電動車導入方針に基づき電動自動車を導入します。

白井市公用車の電動車導入方針に基づき、令和6年度以降に新規導入または更新する公用車は原則、電動自動車とし公用車の電動化を図ります。



継続

文化センター改修等事業

事業費 17,201千円

文化センターの大規模改修に向けて基本計画の策定を進めます。



文化センター全景



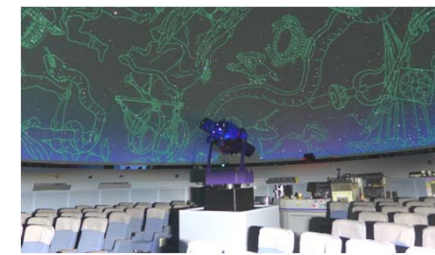
文化会館大ホール



図書館



郷土資料館



プラネタリウム館